

公益社団法人碧南市シルバー人材センター令和8年度事業計画

人口減少、少子高齢化が進むなか、高齢者就業者数は930万人で就業者総数に占める割合は13.7%と過去最高となっています。

就業者の7人に1人が高齢者である現在、地域社会の「支え手」として生きがいをもって社会に関わりを持ち、本人の健康づくりやフレイル予防に寄与するシルバー人材センターの果たす役割は益々重要なものとなっています。

このような状況を踏まえ、本センターでは、安定した事業運営とセンターの活性化のために、「就業機会の拡大」とともに「会員の拡大」を最重要課題と位置づけ、会員確保に努めてまいります。

また、多様な就業ニーズに対応した就業機会の提供に努め、特に女性力の重要性に鑑み、女性会員の拡大と女性委員会の強化に取り組み、女性が活躍できる子育て支援・日常生活支援等の就業の拡大に努めます。

また、安全就業に関しては、「安全はすべてに優先する」との原点を常に意識するとともに、健康に配慮した就業を促進し、事故ゼロを目指した安全就業対策を実施します。

以上のことについて、役員、会員及び職員が共通認識を持ち、本センターの抱える課題を真摯に捉え、取り組むべき内容を次のとおり方針として掲げ、そのための具体的な方策を実施計画として事業活動を推進します。

<方針>

- 1 会員拡大と会員に寄り添うセンターを目指します。
- 2 安全就業・適正就業を更に進めていきます。
- 3 お客様の日常の困りごとに対応し、頼られるセンターを目指します。

<実施計画>

- 1 会員拡大と会員に寄り添うセンターを目指します。

(1) 会員数増加への取組

ものづくりセンターで定期的な入会説明会を開催します。また、各地区に向いての入会説明会を町内会の回覧板を通じて周知し開催します。また、女性委員会による女性向け入会説明会を開催します。また、入会説明会参加者へ、その後の追跡調査と入会勧誘をします。

興味が沸く会員勧誘イベントの開催や会員同士のつながりから仲間を増やすようなイベントを実施します。

(2) 会員不足職種での研修教育の実施

就業会員が不足し、お客様の依頼に答えられない職種において、就業希望会員に対して、ベテラン会員による研修教育を実施します。

(3) 未就業会員への就業機会の創出

未就業会員に向けて、就業会員募集情報の提供などの取組を行います。

お客様の依頼件数と業務の難易度や就業会員の充足度を勘案し、配分金等の見直しを行い、就業会員数の増強を図ります。

(4) 会員相互の連帯感の醸成

地区懇談会出席者を増加するための取組や、ボランティア活動として歩け歩け大会時のゴミ拾いなど取り組んでまいります。

会員互助会と連携し、会員相互の親睦と連帯感を醸成するような取組を行います。

(5) 社会情勢に対応した包括的契約の実施やデジタル化の推進

インボイス制度やフリーランス新法などの社会情勢に則して、三者間の包括的契約を実施します。また、デジタルツール「Smile to Smile」を活用し、就業依頼などのデジタル化を推進します。

2 安全就業・適正就業を更に進めていきます。

(1) 安全就業・適正就業の徹底

安全を何より優先することを徹底し、安全・適正就業基本計画及び実施計画を着実に実施します。事故防止の徹底と安全意識の高揚を図るため一層情報発信に努め、安全委員会委員による安全パトロールを実施します。

(2) 健康に配慮した就業の促進

夏場での就業時間の短縮や、職場での熱中症対策を促進します。

(3) 講習会、研修会等の開催

交通事故防止と安全意識の高揚を図るため、交通安全講習会の参加、また就業中の事故防止を徹底するための安全講習会、健康で長く活躍するための健康講座を実施します。また、愛知県シルバー人材センター連合会等の研修会に参加し、センター間の情報交換及び職員の資質向上を図ります。

3 お客様の日常の困りごとに対応し、頼られるセンターを目指します。

(1) お客様の困りごとへの対応

お客様の日常の困りごとを把握し、ニーズに対応できるような業務の検討を行っていきます。会員自らがお客様意識を持ち、困りごとを新たな就業に結びつけるような取組を行います。

(2) 顧客満足度の向上

適正な見積積算と質の高い業務内容に努め、会員がセンターの理念を十分理解し、親切・丁寧な仕事の提供することにより、お客様の満足度の更なる向上を図ります。

(3) 新規就業分野の開拓

人員確保が難しいと思われる短時間、早朝・夕方、土日等での勤務等、シルバー人材センターならではの就業形態をPRし、労働者派遣事業及び有料職業紹介事業も含め、新規顧客の開拓に努めます。

(4) 普及啓発活動の推進と情報提供

センター事業の紹介チラシを市内各地域へ頒布するなど、会員募集及び就業機会の確保に努めます。

市民向け機関紙「あおみ」や会員向け機関紙「いなほ」を作成・配布し、センター事業のPRと会員のいきがづくりに努めます。また、ホームページの情報を充実し、センター事業の発信に努めます。